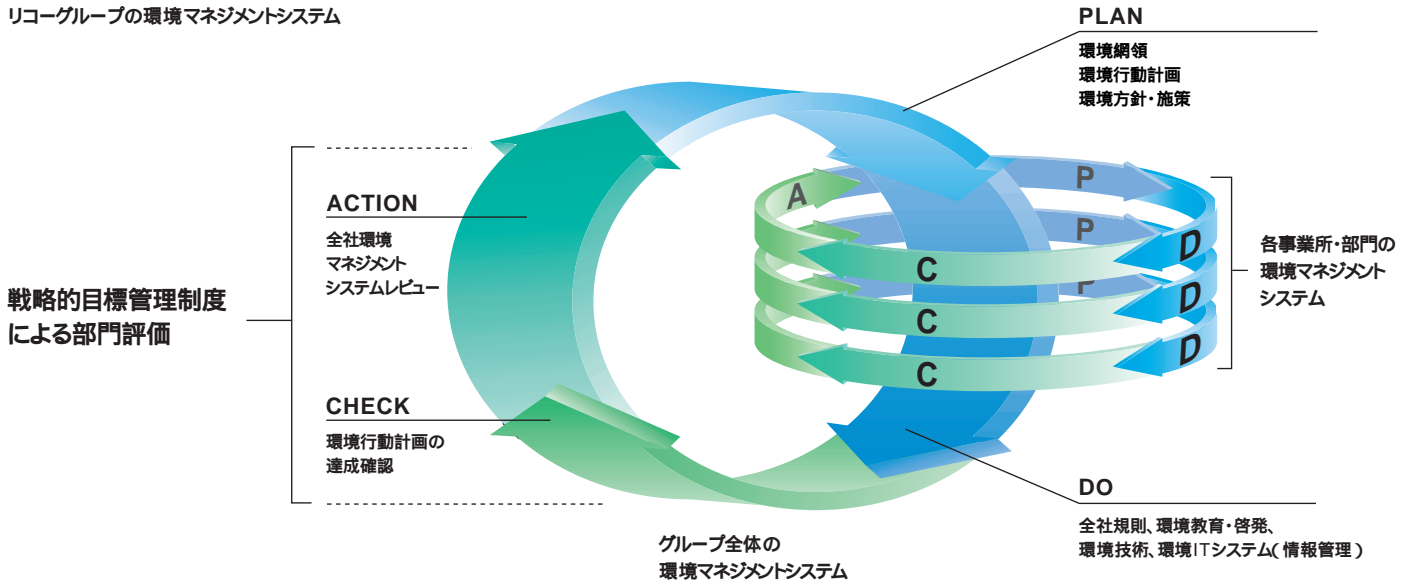


環境マネジメントシステム

リコーグループの環境マネジメントシステム



環境マネジメントシステム(EMS)は、環境経営を実現するための重要なツールのひとつであり、PDCA(Plan-Do-Check-Action)サイクルを回すことによって継続的な改善が図られます。リコーグループでは、グループ全体のPDCAサイクルを回すとともに、それぞれの事業所や部門でもPDCAサイクルを回し、効率的にグループ全体の環境負荷削減を推進しています。

に展開し、グループ全体のPDCAサイクルが効果的に回るようにしています。

* 65～68ページを参照。

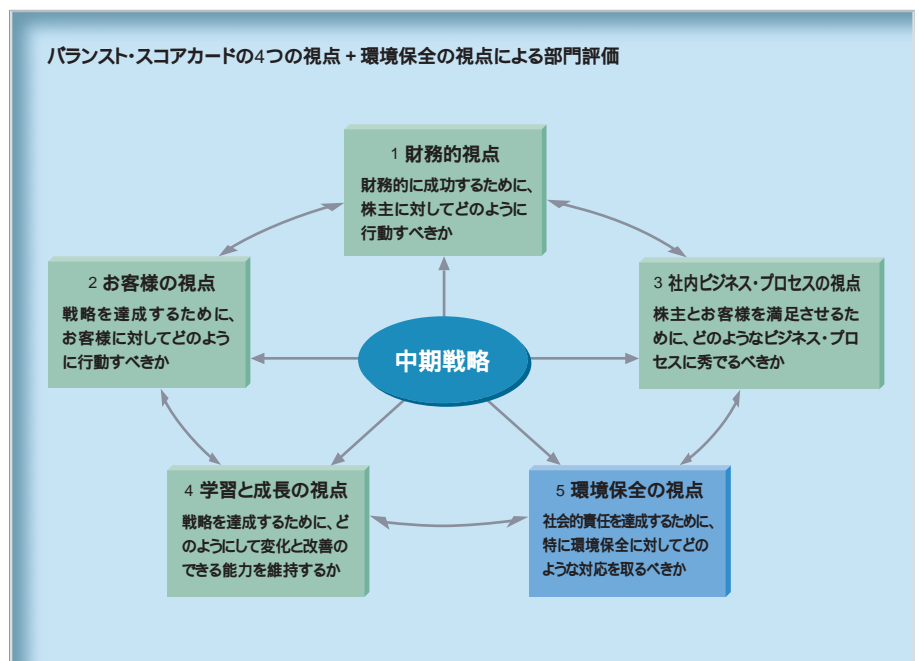
事業所・部門別のEMS

リコーグループは、国際的にビジネスを展開するグローバル企業として、国際的に合意を得たISO14001を尊重し、これに対応した環境マネジメントシステムを各事業所・部門

ごとに構築しています。世界主要生産拠点では、すでに認証を取得しているほか、2000年度は、リコーのオフィス系事業所をはじめとする非生産拠点でも認証を取得。今後も認証の取得範囲を拡大していきます。

グループ全体のEMS

リコーは、環境保全を「企業人である前に地球市民として取り組んで行くべき使命」と位置づけていますが、改善が進むに連れて投入する経営資源も増大しています。そのため「環境会計*」で環境コスト対効果の把握を進めるとともに、環境保全活動の評価基準を明確にし、部門の業績評価に結びつけるしくみとして、1999年から「戦略的目標管理制度」を導入しています。これは、1990年代にアメリカで開発された「バランス・スコアカード」の4つの視点に、独自の「環境保全」の視点を加えた戦略的な目標管理の手法です。リコーはこの「戦略的目標管理制度」を順次グループ全体



環境側面に応じた活動を展開

リコーグループは、各部門ごとに、それぞれの環境側面に対応した環境マネジメントシステムを構築しています。たとえば、非生産系事業所においては、オフィスのごみゼロや省エネといった直接的な環境負荷の削減だけでなく、環境負荷の少ない製品を設計したり、お客様に環境負荷の少ない製品を提案するなど、間接的な環境負荷削減も視野に入れた活動を展開しています。

環境監査

リコーグループでは、それぞれの事業所で、リコーで養成された内部監査員*1による環境監査を行うとともに、その結果を事業所のトップに報告します。さらに全社執行コミティ・執行役員会議*2でグループ全体の環境行動計画*3の達成確認を行っています。環境監査は、グループ全体の環境改善を推進するうえで重要な活動です。

*1 国内では約230名の内部監査員がいます。

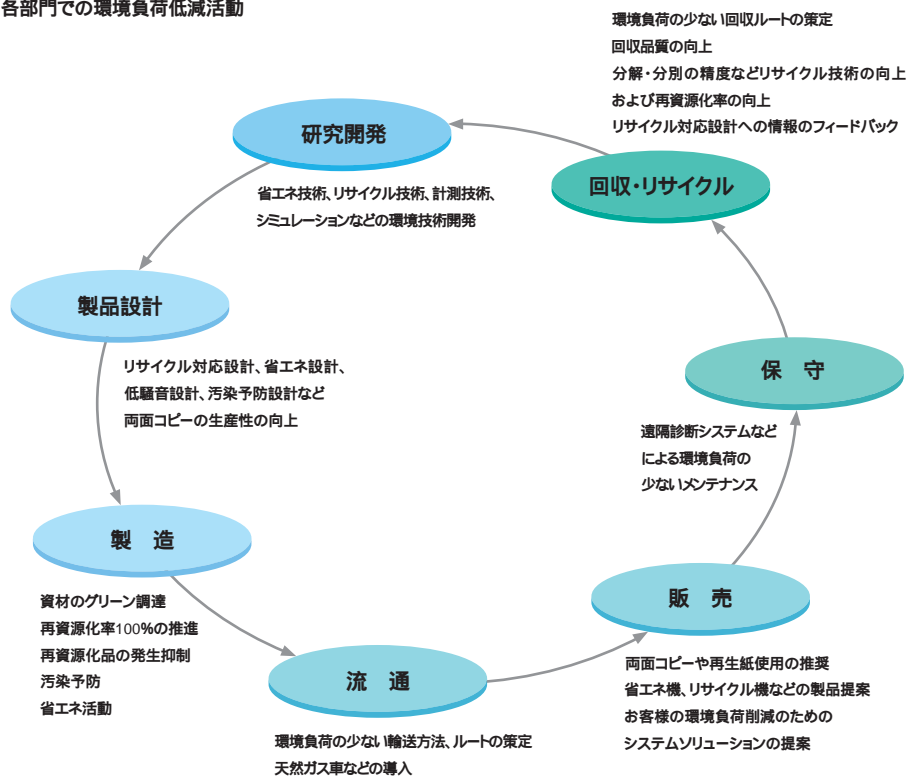
*2 15ページを参照。

*3 13ページを参照。

リスクマネジメント(汚染・災害予防)

リコーグループは、世界主要生産拠点でISO 14001での認証を取得し、これに基づいたリスクマネジメントシステムを構築しています。化学物質管理システム「RECSIS」には、化学物質による事故の対処方法が記載されており、すべての事業所からアクセスできるようになっています。事故が発生した場合は、世界各極の環境会議から経営トップに報告され、社会へのすみやかな情報開示などの適切な処置がとられます。

各部門での環境負荷低減活動



世界各国でのリスクマネジメント事例

リコーグループ各社では、化学物質の使用量削減やリサイクルを推進するとともに、汚染・災害予防のためのさまざまな設備の導入や、訓練を実施しています。

溶剤ベースの塗装の停止

リコーインダストリーフランスでは、溶剤ベースの塗装を停止するために、水ベースの塗装を開発。揮発性有機化合物の大気への排出量を83%削減しました。水ベースの塗装は、溶剤ベースの塗装に比べローコストで済むだけでなく、ペーキング工程の温度が低く、時間も短縮化できるため、エネルギー使用量も削減できます。これにより、年間27,000ユーロ(約280万円)のコストダウンにもつながりました。

溶剤ガス回収・直接燃焼装置

リコー福井事業所では、PRTR対象物質の使用・排出量削減のために、製品製造工程で発生する有機溶剤ガスを、溶剤ガス回収装置で回収・リサイクル使用しています。さらに溶剤ガス直接燃焼装置で、排出するガスの量・濃度を低減するとともに、脱臭などの適正処理も行っています。



溶剤ガス直接燃焼装置

リコーグループの事業所・部門別 ISO14001 認証取得状況

拠点名(事業所名/会社名)	所在地	審査登録機関	認証登録日					
				パソコンポネントシステム株式会社 さがみ野工場	神奈川県	JQA	1998.05.29	
株式会社リコー 御殿場事業所	静岡県	JQA	1995.12.25	Taiwan Ricoh Co.,Ltd. CHANG HWA FACTORY	台湾	BCIQ	1998.06.22	
Ricoh UK Products Ltd.	イギリス	BSI	1996.07.11	上海理光FAX有限公司	中国	上海市環境局 中国CCIB	1998.07.20	
リコーユニテック株式会社	埼玉県	LRQA	1996.08.15	NRG Distribution	オランダ	LRQA	1998.10.02	
リコーエレメックス株式会社 岡崎事業所	愛知県	KHK	1996.12.27	Sind Ricoh Co.,Ltd. (牙山工場)	韓国	LRQA	1998.12.01	
東北リコー株式会社	宮城県	BVQI	1997.02.14	Ricoh Electronics, Inc. (Supply Products Group / カリフォルニア)	アメリカ	ABS	1999.01.29	
株式会社リコー 沼津事業所 / 福井事業所	静岡県 福井県	JQA	1997.03.12	NRG Benelux B.V.	オランダ	KEMA	1999.08.01	
リコーエレメックス株式会社 恵那事業所	岐阜県	JQA	1997.03.31	迫リコー株式会社	宮城県	BVQI	1999.08.15	
株式会社リコー 秦野事業所	神奈川県	JQA	1997.04.21	Ricoh Electronics, Inc. (Supply Products Group / ジョージア)	アメリカ	ABS	1999.09.24	
株式会社リコー 厚木事業所	神奈川県	JQA	1997.04.21	リコー光学株式会社	岩手県	JQA	1999.12.17	
Ricoh Industrie France S.A.	フランス	AFAQ	1997.05.06	Ricoh Electronics, Inc. (Disk Media Group)	アメリカ	QMI	2000.03.27	
株式会社リコー 電子デバイス事業部 (やしろ工場 / 池田事業所 / 新横浜事業所 / システムセンター)	兵庫県 大阪府 神奈川県 東京都	JQA	1997.06.04	Ricoh Industrial de Mexico, S.A. de C.V.	メキシコ	SGS	2000.03.30	
Ricoh Asia Industry(Shenzhen)Ltd.	中国	CCEMS	1998.01.20	理光電装(Shenzhen)電子有限公司	中国	SQCC	2000.08.22	
Ricoh Electronics, Inc. (Office Machine Group)	・Equipment Production Division	アメリカ	QMI	1998.02.02	株式会社リコー (非生産系11事業所)	東京都 神奈川県 宮城県	JQA	2000.09.14
	・P.C.B. Production Division	アメリカ	QMI	1998.02.02	リコーテック/システムズ株式会社	日本全国	JQA	2000.09.29
	・Machine Parts Division	アメリカ	QMI	1998.02.02	Gestetner Management Ltd.	イギリス	LRQA	2000.12.21
	・Special Products Division	アメリカ	QMI	1998.02.02	Gestetner Büromaschinen-Verkaufsges.m.b.H	オーストリア	LRQA	2000.12.21
リコーマイクロエレクトロニクス株式会社	鳥取県	JQA	1998.02.06	リコーロジスティクス株式会社	日本全国	NKKKQA	2000.12.28	
リコー計器株式会社	佐賀県	JQA	1998.04.17	リコーエレメックス株式会社 技術センター	愛知県	JQA	2001.01.12	

化学物質の保管

リコーインダストリーフランスでは、万一の薬品漏れの予防対策として、化学物質の容器の下に槽を設置しています。薬品吸着マットやフェンスが入った「リスク管理セット」も導入しています。



火災時の汚染予防

リコーインダストリーフランスでは、トナー工場や感熱紙工場で火災があった場合、消火水に混じってトナーや化学物質が工場外に出ないように、プールを設置。地下水路を通してプールに溜まった消火水は、ポンプで集め、処理場へ運ばれます。



トータルな安全監視

リコーやしろ工場の安全監視コントロールルームでは、工場の各所に設けられた各種検出装置の状況をチェック。異常時には音と画面で警報を出し、コントロールルームより適切な指示を迅速に出します。



水質汚染のチェック

リコーインダストリーフランスでは、地下水流に合わせて工場敷地の上流側・下流側で定期的に水質をチェックしています。



ガス検出装置

リコーやしろ工場では、ガス漏れを検出するために、各種ガスに対する検出装置を設置。データをコントロールルームで常時モニターしています。



汚染・災害予防訓練

万一の災害に備えて、タンクローリー車からの灯油漏洩などを想定した訓練を毎年実施しています。(リコーやしろ工場)

